

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 高知港海岸藻洲潟工区胸壁（改良）等断面検討業務
- 2 所属事務所 高松港湾空港技術調査事務所
- 3 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年5月21日
- 5 公示日 令和7年4月23日
- 6 特定通知日 令和7年6月26日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
中央復建コンサルタンツ（株）	○	
（株）エイト日本技術開発	×	評価の着目点のうち専門技術力の表彰状及び特定テーマの的確性において他社が優位であると判断したため
（株）ニュージェック	×	評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため
中央コンサルタンツ（株）	×	評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため

プロポーザル評価表

1. 件名

高知港海岸藻洲潟工区胸壁(改良)等断面検討業務
2. 所属事務所

高松港湾空港技術調査事務所
3. 技術提案書の特定通知日

令和7年6月26日

業 者 名		技術評価点の内訳					技術評価点 合計	備考
		配置予定技術者の 資格及び実績等	配置予定技術者の 成績及び表彰	実施方針等	特定テーマ			
					特定テーマ1	特定テーマ2		
	評価のウェイト	20	30		170		220	
中央復建コンサルタンツ(株)		20	24		120		164	特定
(株)エイト日本技術開発		18	18		108		144	
(株)ニュージェック		20	17		68		105	
中央コンサルタンツ(株)		20	25		52		97	

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 高知港海岸藻洲潟工区胸壁（改良）等断面検討業務
- 2 所属事務所 高松港湾空港技術調査事務所
- 3 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和7年4月23日
- 5 選定通知日 令和7年5月21日

参 加 表 明 書 提 出 者	選 定 の 有 無	選 定 さ れ な か っ た 理 由
中央復建コンサルタンツ （株）	○	
（株）エイト日本技術開発	○	
（株）ニュージェック	○	
中央コンサルタンツ（株）	○	

【令和7年度 簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

予算区分		港湾		
件名	高知港海岸藻洲潟工区胸壁(改良)等断面検討業務			
業務概要・数量	本業務は、高知港海岸湾口地区藻洲潟工区における胸壁および桂浜工区における護岸の地震津波対策断面の検討を行うものである。			
	・設計計画	1式	・照査	1式
	・協議・報告	1式	・成果物	1式
	・現地踏査	1式		
	・基本断面の検討(1)	1式		
	・基本断面の検討(2)	1式		
		業務区分	業務の等級	発注形態
		建設コンサルタント等	A	単体
技術提案書のヒアリング実施日		入札予定日	履行期間	
6/12-6/18		令和7年7月15日	令和8年1月30日	

ランク：建設コンサルタント等 A等級	技術者の資格：・技術士(総合技術監理部門(建設)又は建設部門)
	・APECエンジニア(業務に該当する部門)
契約形態：簡易公募型プロポーザル方式	・土木学会特別上級技術者、土木学会上級技術者又は土木学会1級技術者
	・RCCM(港湾及び空港部門又は河川、砂防及び海岸・海洋部門)又は同等の能力を有する者(技術士部門と同様の部門に限る。)
企業の同種業務実績：①及び②を実施した業務	但し、港湾関係の実務経験が3年以上ある者
①海岸保全施設において、2次元有効応力解析プログラムを用いて地震津波対策の改良断面の検討を行った業務	・海洋・港湾構造物設計士
②海岸保全施設において、施工計画の検討を踏まえ改良断面の検討を行った業務	・発注者が上記と同等であると認めた者
企業の類似業務実績：海岸保全施設において、2次元有効応力解析プログラムを用いて地震津波対策の改良断面の検討を行った業務	
技術者の同種業務実績：企業と同じ	
技術者の類似業務実績：企業と同じ	
特定テーマ：桂浜工区の護岸において、「自然条件・現況断面の安定性照査結果・改良断面の施工技術」を考慮した地震津波対策断面を検討する際の課題、着眼点及び解決方法について	

[illegible]